

TOPICS

- ・「AXIA EXPO 2026」展示会レポート
- ・サンラックスグループ社内研修実施
- ・中部ケミカル仲継タブレット端末の導入
- ・「GREENでんき」導入

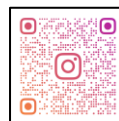


サブラックスでは、
SNSを随時更新!ぜひみてね!
フォローもよろしく♪



【TikTok】

sunluxgr_official



【Instagram】

sunlux1946



【YouTube】

sunlux1946

『捨てない』選択がこれからの常識に。—AXIA EXPO 2026へ初出展—

「捨てない」という新たな価値を提案

2026年6月3日から5日に開催された「AXIA EXPO 2026」に、サンラックスは、新しい技術「洗浄＝復元」をテーマに出展いたしました。本展示会では、「『捨てない』選択が、これからの常識に。」をコンセプトに、これまで交換・廃棄が当たり前とされてきた設備部材や部品を、洗浄によって再利用・復元する新しい選択肢をご提案しました。残念ながら、展示会初日は台風の影響により中止となりましたが、2日目・3日目は多くの企業の皆様にブースへお立ち寄りいただき、復元洗浄への高い関心を感じることができました。ご来場いただきました皆様へ、心より御礼申し上げます。

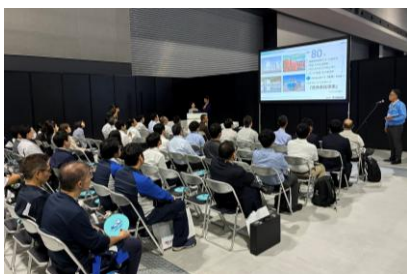
「洗う」のではなく「復元する」

今回ご紹介した復元洗浄は、単に見た目をきれいにするサービスではありません。当社が長年培ってきた浸漬洗浄技術を活かし、部材の内部や細部まで洗浄することで、本来の性能を取り戻し、再び活躍できる状態へ導くことを目指しています。展示会では、油脂・樹脂・錆・塗料といった様々な汚れに対する洗浄事例を紹介し、洗浄前後の実物や写真を交えながら説明を行いました。特に、自動車部品製造工程で使用するスプレーカセットや、イソシアネートが付着したコンテナなど、これまで交換や廃棄が選択されることの多かった設備についても、洗浄による再利用をご提案し、多くの来場者の皆様に関心をお寄せいただきました。



「浸漬洗浄」とは？

サンラックスの洗浄技術の核となるのが、「浸漬洗浄」です。一般的に、部材の汚れや錆、塗料を除去する場合は、削る・磨く・ブラスト処理などが行われることがありますが、当社では薬液に浸して洗浄する「浸漬洗浄」を採用しています。この方法により、表面だけでなく内部や細部まで洗浄できることが特長で部材へのダメージを抑えながら、性能の回復や部材の長寿命化につながります。サンラックスでは、この「浸漬洗浄」を活かし、油脂・樹脂・錆・塗料など、さまざまな汚れに対応した洗浄サービスをご提案しています。



コスト削減と環境負荷低減を両立

復元洗浄のメリットは、部材をきれいにするだけでなく、設備を買い替えることなく再利用できるため、部材購入費の削減・メンテナンス時間の短縮・生産効率の向上・不良率の改善・廃棄物削減による環境負荷低減など、多くの効果が期待できます。「廃棄する前に洗浄する」という新しい発想は、企業のコスト削減だけでなく、SDGsや循環型社会への貢献にもつながる取り組みとして、多くの来場者の皆様に興味を持っていただきました。



まずは"無償トライ"

展示会では、多くのお客様から「本当にここまできれいになるのか」「自社の部品も洗えるのか」といったご質問をいただきました。サンラックスでは、まずは実際に効果をご体感いただくため、無償トライ洗浄をご案内しています。お客様ごとの設備や材質に合わせて最適な洗浄方法をご提案し、「捨てるしかない」と思われていた部材の復元に挑戦しています。今後に向けて今回の展示会では、多くのお客様から「こんなものも洗えるのか」「洗浄という選択肢は考えたことがなかった」といったお声をいただきました。こうした反応からも、「洗浄＝復元」という考え方には、まだまだ大きな可能性があることを実感しています。サンラックスは、これからも長年培ってきた浸漬洗浄技術をさらに磨き、お客様のコスト削減や生産性向上、環境負荷低減に貢献するとともに、「捨てない」という新たな価値を社会へ広げてまいります。

「挑戦する」をモットーに ― 第二営業部 部長 坂本 ―

このたびは、サンラックスブースへお立ち寄りいただき、誠にありがとうございました。今回の展示会では、多くのお客様と直接お話しする貴重な機会に恵まれ、たくさんのご相談やご質問をいただきました。私は『何事にもまず挑戦する』を信条としています。洗浄できるかどうかは、実際に試してみなければ分からないものも数多くあります。私たちは、まずは挑戦し、検討し、少しでも可能性を見出すことを大切にしています。『こんなものは無理だろう』と思われていた部材が、洗浄によって再び使えるようになる。その瞬間がお客様に最も喜んでいただける瞬間です。これからも「捨てない」という新たな価値を通じて、お客様の課題解決に貢献してまいります。

ご来場特典として「うま屋」の冷凍炒飯をプレゼント！

今回のAXIA EXPOでは、ご来場いただいた皆様への特典として、グループ会社である「うま屋」の冷凍炒飯をプレゼントしました！展示会では、洗浄サービスだけでなくグループ事業にも興味を持っていただくきっかけとなり、「うま屋知ってる！」「一度食べてみたかった！」といった嬉しいお声もいただくなど、多くの来場者の皆様にご好評をいただきました。「うま屋」は、東海地区を中心に展開するラーメン店で、看板商品のラーメンやチャーハンは多くのお客様に親しまれています。展示会へお越しいただいた皆様には、ご自宅で冷凍炒飯をお楽しみいただくのももちろん、お近くの店舗でもぜひ「うま屋」の味をご賞味いただければ幸いです。



洗浄事業立ち上げとともに新たな仲間も誕生！

サンラックスの洗浄事業メンバーとして新たな仲間が加わりました。その名も『サン丸くん』！ゆるくおっとりした性格だけど、洗浄はお任せ！寝てるようにみえて実は、浸漬洗浄中…！そしてなんと、先日サン丸くんが坂本部長より「洗浄つばやき担当」に任命されました。ぜひサン丸くんの日常を覗きにきてください♪（Xアカウント名：サン丸くん（@sunmaru80））



サン丸くんXアカウント
@sunmaru80

サンラックスグループ 社内教育研修を実施しました

4月25日、サンラックスグループでは社内教育研修を実施しました。今回の研修は、油槽所・工場・ローリーの現場見学を通じて、各部署の業務理解を深めることを目的に行いました。普段なかなか見る機会の少ない現場を互に見学・体験することで、多くの前向きな声が挙がりました。また、各班ごとの振り返り・発表では、他部署視点だからこそ見えた意見も多く共有されました。単なる見学に留まらず、それぞれが考える機会となり、新たな気づきを得る研修となりました。

特に印象的だったのが、ローリー横乗り体験です。実際に同乗した参加者からは、想像以上の車体の大きさに驚くと同時にドライバーが常に周囲への気配りや安全確認を行いながら運転していることを実感し、実際に“体験すること”の重要性を改めて感じる機会となりました。

見るだけでは分からない現場の大変さや責任感、重要性を知る機会となり“理解を深める研修”として、多くの学びを得ることができました。

サンラックスグループでは、今後もこうした研修を通じて、部門間の理解促進や人材育成に取り組み、より安全で質の高いサービスの提供へ繋げていきます。



タブレット端末導入による安全運行体制の強化



中部ケミカル仲継株式会社は、このたびローリー乗務員向けにタブレット端末を導入いたしました。本取り組みは、運行時の情報共有強化や手順確認の効率化を図り、より安全かつ確実な運行体制を構築することを目的としております。タブレット端末では、Googleマップによるルート確認のほか、顧客情報、作業手順書等をリアルタイムで確認できる環境を整備しております。これにより、今後は従来紙ベースで行っていた情報確認をデジタル化し、手順ミスや連絡漏れ防止、情報共有の迅速化を図ります。これからも中部ケミカル仲継株式会社は、安全・品質向上に向けた取り組みを継続し、お客様により安心してお任せいただける運行体制づくりに努めてまいります。

環境に配慮した「GREENでんき」を導入しました

サンラックスグループでは、このたび環境負荷低減への取り組みの一環として、中部電力ミライズの「GREENでんき（CO₂フリー電気）」を導入いたしました。「GREENでんき」は、再生可能エネルギー由来の非化石証書による環境価値を付加することで、電気の使用に伴うCO₂排出量を実質ゼロとする電力サービスです。近年、企業には環境への配慮や脱炭素への取り組みがこれまで以上に求められています。当社においても、事業活動を通じた環境負荷の低減を重要な経営課題の一つと位置付け、導入を決定いたしました。今回の「GREENでんき」導入を新たな一歩として、省エネルギーの推進をはじめ、環境に配慮した取り組みを積み重ね、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

